

東京大学国際オープンイノベーションシンポジウム

Society5.0を加速する トポロジカル磁性体が発現する 新奇的な物理とスマートデバイス

Society5.0の実現とその先にある世界においては、従来の概念にとらわれない様々なセンシング、情報通信、コンピューティングなどから構成されるシステムの実現が要請されています。
そのためには、新たな物理原理の探求と新原理のデバイスの開発を加速する必要があります。
現在、物性物理ではトポロジという新たな概念に基づく新奇的な物理現象が明らかになっています。
これらの物性によって、新粒子エレクトロニクス、エネルギー変換や光学機能への展開への期待が高まってきました。
過去の歴史をみれば、基礎科学と工学、学術と産業の連携による研究開発の推進が新たなイノベーションを生み出してきたことは明らかです。
本シンポジウムは、トポロジカル磁性の基礎物理の進展が紡ぎだすSociety5.0を加速するデバイス応用をテーマに、学術と産業のブリッジを形成し、知識や研究成果と社会的経済的価値創造のニーズの相互理解を図ることを目的とします。

参加
無料

※事前申込み制

2021 **3/15** 月 10:00~14:20
オンラインLIVE開催

参加申込 https://kahb.f.msgs.jp/webapp/form/22318_kahb_23/index.do

◆参加申込締切: 3月11日(木) 16時まで 先着100名様までとなりますのでご了承下さい。

※ご登録いただいた方には、別途、ライブ配信を視聴するために必要な情報を、メールにてご連絡いたします。



プログラム

10:00~10:10	開会挨拶	上條 健	東京大学国際オープンイノベーション機構 統括クリエイティブマネージャー
10:10~10:20	趣旨説明	湯本 潤司	東京大学 大学院理学系研究科物理学専攻 教授
10:20~10:40	基調講演	トポロジカル物性の進展と将来	
		中辻 知	東京大学 大学院理学系研究科物理学専攻 教授 未来社会創造事業プロジェクトマネージャー
10:40~11:10	招待講演1	米国型大学発イノベーション・モデル(材料・部品産業分野)	
		神部 信幸	Managing General Partner, Phoenix Venture Partners
11:10~11:30	講演1	トポロジが可能にする磁性体の革新的電子機能	
		肥後 友也	東京大学 大学院理学系研究科物理学専攻 特任准教授
11:30~11:50	講演2	シリコンフォトニクスによる革新的光通信インターフェースとスピントロニクス融合への期待	
		竹中 充	東京大学 大学院工学系研究科電気工学系専攻 教授
11:50~13:00	休憩		
13:00~13:20	講演3	巨大磁気熱電効果:カーボンニュートラルへ向けた新たな可能性	
		酒井 明人	東京大学 大学院理学系研究科物理学専攻 講師
13:20~13:40	講演4	スピントロニクスの発展とSociety5.0へのインパクト	
		薬師寺 啓	産業技術総合研究所 新原理コンピューティング研究センター 研究チーム長
13:40~14:10	招待講演2	データセンターでの課題と材料研究への期待	
		Ryohei Urata	Principal Engineer/Director, Google
14:10~14:20	開会挨拶	宮脇 守	東京大学産学協創推進本部・未来社会創造事業プロジェクト

※各講演のタイトルは変更になる場合があります。